2022/05/23改訂版

研究船共同利用航海

主席研究員各位

共同利用事務局

研究航海報告書（クルーズレポート）ご提出のお願い

研究航海報告書は、主席研究員の責任のもとに作成される文書で、航海について研究用に利用される記録であると同時に、海洋の研究および開発に対する理解や知見を広げるために、一般に公開されるものです。皆様のご協力をお願いします。

航海報告書には、航海情報、参加者情報、研究内容など、航海終了時において必要な記録を記載します。

航海報告書は日本語で作成いただきますが、航海名称、観測海域については英文併記とします。

書式に従って作成してください。

　提出期限は原則として**航海終了後2か月以内**とし、準備でき次第、東京大学大気海洋研究所および海洋研究開発機構のウエブサイトで公開されます。

　航海報告書の提出はMS-Word形式で下記を参考に、共同利用事務局（kyodoriyo@aori.u-tokyo.ac.jp）あてにご提出ください。

* 本文書は、個別の契約等による特段の制限が無い限り、公開されるものです。個人情報の取り扱い等にご留意の上、研究に不都合なく公開可能な内容のみを記載して下さい。
* 基本的にご提出いただいたものをそのまま公開しますが、情報管理部署で軽微な修正を加える可能性があります。文書の内容確認や修正にあたり、主席研究員に対して問い合わせ等をさせていただく場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

以上

●●●（船名）研究航海報告書

\* 航海番号　　　　　　　　　次研究航海

\* 航海名称　　　　（和文）

　　　　　　　　　（英文）

\* 観測海域 　（和文）

　　　　　　　　　（英文）

\* 航海期間 　令和　　年　月　日（　）～令和　　年　月　日（　）

\* 出港日時・場所 　　月　日　時○○港

\* 入港日時・場所　　　　　　月　日　時○○港

\* 寄港期間・場所

\* 研究課題

\* 主席研究員（氏名・所属・職名・e-mailアドレス）

\* 研究内容，主調査者（e-mailアドレス），観測項目

１．

２．

３．

\* 乗船研究者氏名・所属・職名

\* 航跡・測点図

＊＊＊（以上を教授会資料として使用し大気海洋研ウエブサイトに掲載します。）＊＊＊

\* 研究活動・観測の詳細や成果等について

個別の研究・観測の内容について、使用機器・方法、作業記録、サンプルやデータの種類、採取場所(緯度・経度)、日時、保管機関、品質管理上の考慮事項、サンプル処理・データ公開の予定などを記載してください。様式は自由です。英文でも構いません。

読者の理解のため、図面・写真等の使用や、航海・潜航についての時系列記録の記載を推奨します。

＊＊（以上をクルーズレポートとして海洋研究開発機構ウエブサイトに掲載します。）＊＊

\* その他

（１）予定しながら実施できなかった調査項目およびその理由

（２）研究船，共同利用等に関する意見（問題点，要望，良かった点等）

（３）その他